

□□□□□□□□□□□□■●●●●●●●●●●●●●●●●●□□□□□□□□□□□□

平成 20 年

メールマガジン 『日本人の98%は知らないタイ株投資!』

Home Page はこちら 「タイ株(アジア株)と海外投資」 <http://thaikabu.net/>

Blog はこちら 「アジア株(タイ株)と海外投資」 <http://toatoajugem.jp/>

発行者 TOSHIYUKI ABE (タイ在住)

□□□□□□□□□□□□■●●●●●●●●●●●●●●●●●□□□□□□□□□□□□

タイ株・タイ経済情報 第35号

今回初めて登録して下さった皆様ありがとうございます。

毎号読んでいただいている皆様。ありがとうございます。

タイ株ブログ運営しています、阿部です。

今週は2月29日のニュースから株価上昇を期待していましたが
それ以上にアメリカの景気の不透明感から
急速に円高に進んで、1ドル102~103円台。

タイの株式市場も期待されたより株価は動きませんでした。

今回の円高ドル安は
タイ側でパーツの方で考えると
パーツ<やや安>円<やや高>
パーツ<高>ドル<安> というかたちでした。

このままパーツ高に入ると読んだ管理人は少々判断ミスでした。

一方でタイの国内。
タイのニュースは次々と新政策が発表されています。

中小企業支援
個人向け減税
上場企業に対する法人税減税。

スラポン財務相兼副首相は
これらの、大型減税政策がタイの国内景気に良い影響を
与えるとし、2008年度のGDP成長率目標値が6.0%まで
伸びると自信を示しています。
※タイ国内ニュースへ続きます。

さてそれでは第35号に入ります。どうぞ宜しくお願い致します。

(※ こちらのメールマガジンは転送可となっています。
御友人や御知り合いでタイに関心ある方にどんどんお伝え下さい。)

何か新しいことを始めようと思われている友人の方、
タイへ旅行計画を立てられている友人の方など

そのような方にもブログとメールマガジンはもしかしたら
役に立つかもしれません。

<お知らせ>

グローバルリンクの戸松さんと一緒に
「タイ株通信」と言うメールでのマガジンを開始します。

どんな感じが見てみたい方は無料です。
お試されたい方はこちらへどうぞ。

無料お試し期間が長いのでお勧めです。

https://www.gladvs.com/gla/free_trial/thai_otameshi/index.php

いよいよ面白くなりそうなタイの経済ですが、

世界経済はトーンダウンしていますので、

そのあたり気がかりなところです。

□□ No1 タイ株初心者編です ■■

タイではサムック新政権が新政策を次々と発表していますが、

2006年9月のクーデターで政権を握った暫定政権も
スラユット暫定首相を中心としてタクシン元首相の政策とは
異なる政策を打ち出していきました。

<タイのこれまで 2006 年～>

2006年9月19日にクーデターを成功させ、
政権を掌握した暫定政権はスラユット暫定首相を起用。

2006年10月1日にはプミポン国王は、暫定憲法を承認するとともに、
スラユット枢密院顧問官を暫定首相に任命しました。

スラユット暫定首相は「充足的経済」という政策概念を導入することを表明。

大まかな経済政策では、
◇タクシン政権下での政策の転換を図る

◇貿易、投資、観光分野での外国投資家の信頼回復

◇外国人事業法など事業関連法の見直し

◇輸送、利水、エネルギー分野の行動計画策定

◇新年度予算の早期執行

◇中小企業の振興、経済格差の是正を図る

◇深南部の平和実現と経済振興。
などを挙げました。

その後、10月以降、暫定政権の手腕が期待され、
外国（海外）からのパーツ買いが非常に高まりました。

2006年12月当時、急速なパーツ買いからパーツの安定を望む
当時のタイの財務大臣ブリヤトーン氏と
タリサー・ワタナケートタイ中央銀行総裁の声明により
短期的な外資の投機に関する規制が発表されました。

それが12月に起きたタイの株式市場暴落になります。

<こちらが34号のニュースへつながります。>

□□ No2 タイ株上級者編です ■■

タイ株の上場企業詳細のコーナーを作りました。

●● タイベジタブルオイル(TVO) 035 です。 ○○

Issued by Toshiyuki Abe in 902/112 SVcity Tower1 Rama3Rd Yannawa Bangkok 10120

Under a 2 Research Company date, I Toshiyuki Abe wrote this overview research and comment in this report. As a result investors should be aware that the report & comment may conflict of interest that could affect the objectivity of this report.

Investor should consider this report as only a single factor in making their investment decision.

こちらはタイで大豆食用油など扱う企業です。

タイ・ベジタブルオイルは、1968年に設立され、SETには1994年に上場しました。
調理用の大豆油を製造販売する企業です。

大豆油生産では東南アジアで最大規模を誇ります。

大豆飼料の販売なども手掛けていて、A-ngoonブランド、Champブランドの
大豆油の販売などを手掛けています。

健康志向の高まりから、ベジタリアン、高たんぱく食品の大豆に注目が集まっています。

最近の株価を見ると

2007年当初からかなり上がっています。

当時はずっと8.5バーツ。

13.40バーツ → 20.00バーツ

2ヶ月でここまで上がりました。

※タイベジタブルオイルは

大豆製品の価格上昇などで大幅な増益となっています。

2月26日発表している、2007年の連結決算は、
純利益が前年比166%増の12億5600万バーツ。

売上高は同20%増の184億5600万バーツ。

□□ No3 タイ国内ニュース編です ■■

2008年3月4日、サムック新政権は閣議で大型減税政策を承認しています。
主な政策として

- ◇ 国民の所得の拡大と貧困層支援のための減税措置、
- ◇ 中小企業支援のための税制措置
- ◇ 投資刺激策と競争力強化のための税制措置
- ◇ 不動産取引への税制優遇。
- ◇ 上場企業への法人税減税

などになります。

タイ国民の所得税の対象となる所得額を引き上げ、
控除枠の拡大で個人の可処分所得を増やすとしています。

これによってGDP成長率を0.5~1.0%は押し上げる予測を
発表しています。

外資規制の解除に続き、大型減税のニュースも発表され、不動産などの取引でも非常に優遇されるかたちになりそうです。

来週は不動産フェアなるものがクイーンシリキットセンターで開催されるそうです。

各不動産業者も、抱えている物件を良い条件で販売するそうなので、こちらの結果報告もしようと思います。

□□ No 4 追伸です ■■

いよいよメルマガ読者数が3000人に到達するので、

読者の方皆さんへの感謝として

久しぶりですが 『 タイ株無料相談メール：受付キャンペーン 』 を行ないます。

ただ、いつも毎回相当数のお問い合わせメールが来てしまうので、

今回は「タイ株初心者限定キャンペーン」をまず行ないます。

タイ株のこんなことがわからない。

タイ株に投資しようと思うがどんなことから始める？

タイの国ってどんなところ？

どんな産業がいま面白い?? などなど、このような方々を対象に行ないます。

お問い合わせページはこちらになります。

<http://www.thaistock.jp/customer.html>

もしくは、

直接 abe ☆ thaikabu.net までお送りいただいても構いません。
(☆マークは@へ変更していただければ幸いです。)

以上よろしくお願い致します。

タイの企業を詳細に解説した

「タイ株完全マニュアル企業情報編4 1 社」

<http://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/4775990500/asianstocktha-22/ref=nosim>

タイ株取引をどうやって始めるかを解説した

「タイ株完全マニュアル口座開設改訂版」

<http://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/4775990551/asianstocktha-22/ref=nosim>

タイで働いた経験やタイビジネスをまとめた

「タイビジネスは止められない」

<http://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/4778200527/asianstocktha-22/ref=nosim>

そして

タイの企業をデータよりもその背景を解説した

「日本人が知らなかったタイ株」

<http://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/4798115460/asianstocktha-22/ref=nosim>

<小さいアマゾンキャンペーンのお知らせ>

まだご購入されていない方で

アマゾンからご購入された方は音声ファイルをプレゼントします。

購入したコードを貼って管理人までお送り下さい。

件名に「アマゾンミニキャンペーン希望」とお書き下さい。

最後までお読みいただきましてありがとうございました！

<有料会員ご希望の方はこちら>

『 タイの現地で詳しく調べるタイ株情報 』

<http://www.thaistock.jp/tips.html>

<タイ株の阿部を詳しく10秒で知りたい方はこちら>

<http://www.thaistock.jp/pf.html>

●注意事項です

- 1：こちらのメールマガジンは客観的情報の提供を目的としており、投資等の勧誘または推奨を目的としたものではないことをご了承ください。
- 2：タイの情報については細心の注意を払っておりますが、その内容に相違が発生する場合もあり、保証するものではありません。
- 3：タイの株式売買決定は自己責任でお願い致します。

□□□□□□□■□□□□□□□□□□

阿部 俊之

TOSHIYUKI ABE

Managing Director

ASEAN JAPAN CONSULTING Co.,Ltd.

TEL 001-66-81441-2303 (Direct Call)

JP

+81 5055395053

Call (IP電話)

E-mail abe@thaikabu.net

(今後は電話でもメールでも受付いたします。)

Blog <http://toatoa.jugem.jp/>

Homepage <http://www.thaistock.jp>

<http://www.newsclip.be/blog/kabu/>

ニュースクリップにてブログ連載中です。

<http://worldinvestors.jp/>

ワールドインベスターズにて

タイ株初心者コミュニティ管理人です。

http://www.adc-thailand.com/j-concierge/Thai_Kabu.html

ADCタイランドにて

タイ株の解説しています。

<http://www.panrolling.com/blog/index.html>

パンローリングにて著者の会ブログに参加しています。

<http://asiamoney.mag2.com/>

Issued by Toshiyuki Abe in 902/112 SVcity Tower1 Rama3Rd Yannawa Bangkok 10120

Under a 2 Research Company date, I Toshiyuki Abe wrote this overview research and comment in this report. As a result investors should be aware that the report & comment may conflict of interest that could affect the objectivity of this report.

Investor should consider this report as only a single factor in making their investment decision.

